

日ハ発31第306号

2020年3月3日

都道府県協会・ブロック協会・連盟  
理事長 様

公益財団法人日本ハンドボール協会  
会長 湧永 寛仁



### 2021年度以降の「特別支援金」と「JHA 会員サイト」について

皆様におかれましては、日頃日本ハンドボール協会の事業にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、登録者の皆さんに2015年度からご協力いただいております「2019・2020 特別強化支援金」については、2020年度をもって終了させていただきます。

しかしながら、当協会事業は「2019・2020 特別強化支援金」をお願いした前年度の2014年度と2018年度を比較した場合、収入面では381百万円増加の936百万円となりましたが、代表強化や次世代のアンダーカテゴリー強化事業等増加したこともあり支出面では、529百万円増加の1,014百万円と大幅に増加しております。収益拡大のためスポンサー獲得活動等行っておりますが、非常に厳しい状況が続いております。2020年度の予算編成では、大幅に予算削減をし、事業を執行することとなりました。（詳細は資料1参照）東京オリンピック以降は、補助金・助成金の減少や、スポンサー獲得についてもさらに厳しくなると予想されます。

そこで、2月16日に開催させていただきました「第2回全国理事長会」でもご案内させていただきましたが、お金を生むため方策として「JHA 会員サイト」の2021年度導入を企画しております。（詳細は資料2参照）

2021年度以降、この「JHA 会員サイト」運営費用等に充当すべく「特別支援金：500円」のご協力を頂きたいと計画しております。今後、スポンサー獲得活動はもちろんこれら活動のもと収入増が見込め財務状況が改善された暁には、「特別支援金」は、撤廃する予定です。

つきましては、①2021年度以降の「特別支援金」、②「JHA 会員サイト」導入について皆様のご意見を頂戴したく、アンケート調査の実施をさせていただきます。

何卒改めまして皆様の格別なご理解とご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

以上